

平成 20 年度当初予算 施策別概要

5 2 3 住民参画による景観まちづくりの推進

52301 美しい景観づくり (県土整備部)
52302 住民参画のまちづくり (県土整備部)

(主担当部：県土整備部)

< 施策の目的 >

(対象) 地域住民、市町、県が

(意図) 地域の個性を生かし、魅力ある美しい生活空間を備えた景観まちづくりを参画と協働で進めている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
県民の参画と協働により景観まちづくりや社会資本整備に取り組んだ地区数(累計)	目標値	-	87 地区	98 地区	120 地区
	実績値	76 地区			

県民の参画と協働で景観まちづくりや社会資本整備を実践した地区数

施策目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
市町、県が制定した景観に関する条例等の件数(累計)	目標値	-	22 件	25 件	29 件
	実績値	20 件			

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 「三重県景観計画」の策定を進めるため、「三重県景観形成有識者懇談会」及び「三重県景観審議会」を開催し、意見を聴くとともに、その基本となる「三重県景観づくり条例」を制定しました。また、景観計画の普及啓発と新しい届出制度の円滑な運用をはかるため、景観計画の解説書等の整備を進めています。
- ・ 御遷宮や熊野古道世界遺産登録 10 周年に向けて県内外から多くの来訪者を迎えるなかで、「三重県景観計画」に基づく取組を着実に推進するなど、県民や市町とともに、美しい景観づくり、景観を生かしたまちづくりを県内全域で展開していくことが求められています。
- ・ 地域の個性を生かした、魅力ある景観まちづくりを進めるためには、景観づくりとともに、まちの骨格を構成する社会資本整備においても、県民の創意工夫やニーズを反映させるなど、県民の参画と協働による取組を広く実施していくことが必要となっています。

< 平成 20 年度の取組方向 >

広域的な行政主体として、長期的、総合的視野に立った「三重県景観計画」の着実な推進をはかるための環境を整えます。また、県民や事業者、市町とともに美しい景観づくりを推進するため、景観シンポジウムやセミナーを開催するとともに、市町の景観条例や景観計画の策定を支援します。

屋外広告物については、「三重県屋外広告物条例」に基づく規制及び違反広告物に対する是正指導を行うとともに、「屋外広告物沿道景観地区制度」を活用した取組を進めます。

個性豊かで魅力ある景観まちづくりを推進するため、県内の歴史・文化の豊かな街道を軸とした地域において、地域住民との対話や意見交換の場づくりを積極的に行い、県道の修景整

備等のハード整備を実施し、地域住民、市町が主体のまちづくりを支援していきます。
県民の参画と協働による社会資本整備をより一層展開するため、県民との情報共有、対話、協働の取組を実践するとともに、県民との協働にかかる各種研修や普及啓発、住民参画による取組に対する支援を行います。

<主な事業>

(重)美しい景観づくり推進事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】

予算額： 9,801千円 5,746千円

事業概要：県内の良好な景観形成を推進するため、色彩に関するガイドラインを整備するなど「三重県景観計画」の着実な推進をはかるための環境を整えます。

(重)屋外広告物景観形成事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】

予算額： 4,738千円 5,204千円

事業概要：伊勢市内の県道（度会橋から浦田橋まで）の沿道において、「屋外広告物沿道景観地区」を指定し、景観風致維持基準とともに、当該地区の地域特性等を生かした屋外広告物の推奨モデルを作成・公表します。

(重)(舞)景観まちづくりプロジェクト事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】

予算額： 100,000千円 110,000千円

事業概要：三重県内の歴史・文化の豊かな街道を軸とした地域において、地域住民と行政の協働により、個性豊かで魅力ある景観まちづくりを進めるなかで、まちの骨格を構成する道路などの県有施設において修景整備等のハード整備を実施します。

住民参画の県土づくり推進事業【基本事業名：52302 住民参画のまちづくり】

予算額： 4,075千円 3,260千円

事業概要：住民満足度の高い社会資本整備を展開していくため、地域住民との対話や意見交換の場づくりを行うとともに、住民参画を担える行政職員を養成していきます。
また、東紀州地域などにおいて、地域住民、市町が主体のまちづくりを支援していきます。